

表 8-1-8-4(23) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の状況

23. 八幡台グラウンド		内容
項目	内容	
自然との触れ合いの活動の場の状況	概要	八幡台グラウンドは、大塚八幡神社に隣接する広さ 10,200m ² の多目的グラウンドである。 使用する際は、利用日の前月の初日から小川町 生涯学習課窓口にて予約を行う。
	所在地	埼玉県比企郡小川町大字大塚 440
	構成要素	多目的グラウンド（野球 1 面、サッカー 1 面、ソフトボール 2 面）、トイレ、水道
利用状況	利用形態	スポーツ（野球、サッカー、ソフトボール）
	利用期間	使用料（1 時間につき） 【町民】 100 円 【町民（在勤及び在学含む）以外】 300 円 利用時期：通年、利用期間：日の出から日没まで
	イベント	・小川町七夕まつり 開催場所：小川町駅周辺、小川町内、八幡台グラウンド駐車場 開催期間（令和元年）：7 月 27～28 日（7 月第 4 週の土日開催） ※令和 2 年は感染症拡大予防のため中止 来場者数（令和元年）：15 万人 参加費用：無料 イベント案内手段：WEB、広報、駅ポスター
	現地調査時の利用状況	秋季調査(2019/11/18)では、利用者は確認されなかった。 冬季調査(2020/1/29)では、利用者は確認されなかった。 春季調査(2020/5/26)では、サッカーをする男性 1 人の利用がみられた。 夏季調査(2020/8/4)においては、高齢の男女約 10 人による、ゲートボールでの利用が見られた。
	管理者	小川町
アクセスルート・交通手段	・専用駐車場が 2 箇所ある。	

出典：「おがわ（施設）マップ」（小川町 HP）

：「小川町営八幡台グラウンド」（小川町生涯学習課 HP）

：「スポナビ！サイタマ！（施設一覧）」（埼玉県県民生活部スポーツ振興課 HP）

：「第 72 回小川町七夕まつり中止のお知らせ」（令和 2 年 4 月、小川町にぎわい創出課 HP）

活動の場
の状況

秋季調査



【多目的グラウンド】



【駐車場①】



【駐車場②】

冬季調査



【正門と水道】



【トイレ】



【多目的グラウンド】

春季調査



【グラウンドの外観】



【トイレ】



【利用者状況；サッカー】

夏季調査



【多目的グラウンド】



【多目的グラウンド】



【利用者状況；ゲートボール】

表 8-1-8-4(24) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の状況

24. 安戸グラウンド		
項目	内容	
自然との触れ合いの活動の場の状況	概要	安戸グラウンドは、官ノ倉山 安戸入山口の近くに存在するグラウンドである。使用する際は、利用する日の属する月の前月 1 日（村外在住の場合は、利用する日の前日を基準として 2 週間前から）から教育委員会事務局にて申請を行う必要がある。
	所在地	埼玉県比企郡東秩父村大字安戸 386
	構成要素	グラウンド（野球、ソフトボール、ゲートボール）、ベンチ、トイレ、水道
利用状況	利用形態	スポーツ（野球、ソフトボール、ゲートボール）
	利用期間	【村内居住者】使用料：無料、夜間照明の使用：1 時間につき 1,000 円（1 時間を超える場合には 30 分増すごとに 500 円） 【村外居住者】使用料：1 時間につき 1,000 円、夜間照明の使用：1 時間につき 1,500 円（1 時間を超える場合には 30 分増すごとに 750 円） 利用時期：通年、利用期間：午前 8 時 00 分～午後 6 時 00 分
	イベント	無し
	現地調査時の利用状況	秋季調査(2019/11/18)では、利用者は確認されなかった。 冬季調査(2020/1/30)では、利用者は確認されなかった。 春季調査(2020/5/25)では、男性 2 人による、マラソンでの利用がみられた。 夏季調査(2020/8/7)では、利用者は確認されなかった。
	管理者	東秩父村
アクセスルート・交通手段	<ul style="list-style-type: none"> ・専用の駐車場がある。 ・イーグルバス『安戸』下車 徒歩 5 分 	

出典：「体育施設利用案内」（東秩父村 HP）

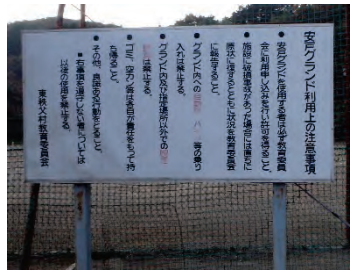
：「スポナビ！サイタマ！（施設一覧）」（埼玉県県民生活部スポーツ振興課 HP）

活動の場
の状況

秋季調査



【グラウンド全体】



【グラウンド案内板】



【水道、ベンチ】

冬季調査



【グラウンド全体】



【駐車場】



【トイレ】

春季調査



【グラウンド全体】



【施設までの道】



【利用者状況；マラソン】

夏季調査



【グラウンド全体】



【水道、ベンチ】



【トイレ】

表 8-1-8-4(25) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の状況

25. 栃本親水公園		
項目	内容	
自然との触れ合いの活動の場の状況	概要	<p>栃本親水公園は、埼玉県施工水辺再生事業の遊歩道に続き「モミジと水車」をテーマに整備され、平成 25 年 5 月に開園された。</p> <p>公園内は、憩・健康・寛ぎの 3 つのエリアからなり、憩いの場にはあずま屋とトイレを、健康の場には高齢者向けの健康遊具を、寛ぎの場には、大小 50 本のモミジ植栽と発電機能を有する水車小屋が配置されている。</p>
	所在地	埼玉県比企郡小川町青山 948-2
	構成要素	トイレ（男・女・多目的）、自動販売機 あずま屋、水車小屋、水飲み、健康遊具、複合遊具、野外卓、ベンチ
利用状況	利用形態	遊具遊び、川遊び、景色の眺望、紅葉狩り
	利用期間	利用時期：通年、利用時間：自由
	イベント	<p>・OGAWA 盆ノ市</p> <p>開催場所：栃本親水公園</p> <p>開催期間（令和元年）：8 月 19 日（土）（8 月中旬の土曜日開催）</p> <p>※令和 2 年は感染症拡大予防のため中止</p> <p>来場者数（令和元年）：不明</p> <p>参加費用：入場無料</p> <p>イベント案内手段：WEB、広報</p>
	現地調査時の利用状況	<p>秋季調査(2019/11/21)では、散策目的の利用者を確認できた。なお、2019/10/12 の台風 19 号による被害のため利用を中止としていたが、2019/12/4 より使用可能となった。</p> <p>冬季調査(2020/1/31)においては、高齢の男性 3 人、女性 3 人による散策や川の眺望での利用がみられた。</p> <p>春季調査(2020/3/27)では、高齢者や子供等の男性 6 人、女性 4 人による散策、サイクリング、遊具遊び、川遊び、休憩での利用がみられた。</p> <p>夏季調査(2020/8/7)においては、高齢者や子供等の男女約 15 人による、東屋での休憩、川遊び、散策での利用が見られた。</p>
	管理者	小川町
アクセスルート・交通手段	<ul style="list-style-type: none"> ・小川町駅より徒歩 10 分 ・小川町駅より「和紙の里」または「白石車庫」行きバス「相生町」下車後、徒歩 2 分 ・関越自動車道 嵐山小川インターより車で 13 分（第 1 駐車場（12 台）、第 2 駐車場（13 台）がある） 	

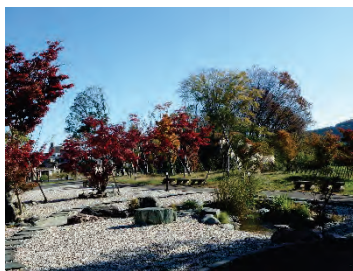
出典：「おがわ（施設）マップ」（小川町 HP）
 ：「観光スポット」（小川町観光協会 HP）
 ：「栃本親水公園」（小川町都市政策課 HP）
 ：「OGAWA 盆ノ市」（令和 2 年 7 月、小川六斎市実行委員会）
 ：「台風 19 号による被害状況及び町の対応状況について」（令和 2 年 1 月、小川町防災地域支援課）

活動の場
の状況

秋季調査



【利用中止の案内】



【公園内のモミジ】



【利用者状況；散策】

冬季調査



【公園全体と槻川】



【水車小屋】



【利用者状況；散策】

春季調査



【あずま屋とトイレ】



【枡本堰】



【利用者状況；散策】

夏季調査



【あずま屋】



【健康遊具】



【利用者状況；川遊び】

表 8-1-8-4(26) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の状況

26. 腰越城跡から官ノ倉山までの山道		
項目	内容	
自然との触れ合いの活動の場の状況	概要	<p>本コースは地図やガイドマップには記載されていないが、腰越城址から手作りの標識があり、官ノ倉山まで整備された山道が続いている。</p> <p>腰越城址入口から分岐点まで登り、案内板のとおり山道へ進んでいくと東京電力の鉄塔が立っており、さらに進んでいくとゴルフ場予定地であった草原が広がる。草原内の道を進んでいくと、官ノ倉山方面を示す看板が現れる。</p> <p>この山道は石尊山から官ノ倉山へ向かう分岐点まで続いている。</p>
	コース距離	4.3 km、2 時間 8 分
	構成要素	腰越城跡入口 ⇒ 腰越城本郭跡 ⇒ 石尊山分岐 ⇒ 官ノ倉山
利用状況	利用形態	景色の眺望、ハイキング、登山
	利用期間	利用時期：通年、利用時間：自由
	イベント	無し
	現地調査時の利用状況	<p>秋季調査(2019/11/21)では、利用者は確認されなかった。</p> <p>冬季調査(2020/1/29)では、利用者は確認されなかった。</p> <p>春季調査(2020/5/25)では、利用者は確認されなかった。</p> <p>夏季調査(2020/8/5)では、利用者は確認されなかった。</p>
	管理者	小川町
アクセスルート・交通手段	<ul style="list-style-type: none"> イーグルバス 白石車庫行きバスに乗車、「木落とし」バス停下車、登城口まで徒歩 5 分 「町立総合福祉センターパトリアおがわ」の駐車場が利用可能である 	

活動の場
の状況

秋季調査



【腰越城本郭跡】



【腰越城跡からの案内板】



【腰越城跡からの登山道】

冬季調査



【腰越城跡入口】



【腰越城跡への山道】

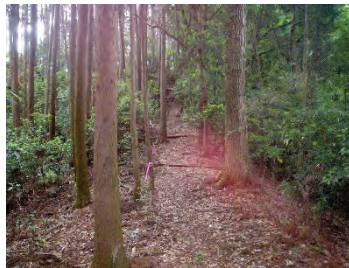


【腰越城跡からの案内板】

春季調査



【草原の山道】



【林道】



【官ノ倉山へ向かう分岐点】

夏季調査



【山道からの景色】



【官ノ倉山への看板】



【官ノ倉山へ向かう分岐点】

③ 自然との触れ合いの場への交通手段の状況

(a) 現地調査

a) 調査地点

主要な人と自然との触れ合いの活動の場として選定した 26 地点とした。
調査地点の位置は図 8-1-8-3 に示したとおりである。

b) 調査方法

主な交通手段の経路、周辺の環境条件については、現地踏査により確認し、記録・整理した。

c) 調査期間

調査期間は表 8-1-8-3 に示したとおりである。

d) 調査結果

主要な人と自然との触れ合いの活動の場の利用環境及び利用状況は表 8-1-8-4 に示したとおりである。

④ 周辺の土地利用及び周辺の交通網

(a) 文献その他資料調査

文献その他の資料調査による土地利用の状況は「3-2 社会的状況 3-2-2 土地利用の状況」に、交通網の状況は「3-2 社会的状況 3-2-4 交通の状況」に示したとおりである。

2) 予測及び評価の結果

表 8-1-8-4 に示した調査結果を踏まえ、主要な人と自然との触れ合いの活動の場に該当する地点については、環境影響要因を表 8-1-8-5 に整理し、人と自然との触れ合い活動の各アクセスルートと工事関係車両の走行ルートが重なる地点、改変区域の範囲や、騒音・低周波音、振動、動物、植物、生態系の予測地域を勘案して、対象事業実施区域から約 200m の範囲にある地点において影響が生じる可能性のある主要な人と自然との触れ合いの活動の場について予測及び評価の対象とした。

予測及び評価の対象とした調査地点の選定理由については、表 8-1-8-5 に示すとおりである。

表 8-1-8-5 主要な人と自然との触れ合いの活動の場に対する環境影響要因

No.	調査地点	環境影響要因				
		工事の実施		土地又は工作物の存在及び供用		
		搬出入 工事用資材等の	建設機械の稼働	設 の 存 在 地 形 改 変 及 び 施	施 設 の 稼 働	太 陽 光 パ ネ ル 等 の 撤 去 ・ 廃 棄
1	万葉の歌と八幡台史跡めぐりコース	—	—	—	—	—
2	歴史を偲ぶ腰越城コース	—	—	—	—	—
3	腰越二区周辺コース	—	—	—	—	—
4	西中学校～穴八幡コース	—	—	—	—	—
5	慈眼寺コース	—	—	—	—	—
6	腰中コース	—	—	—	—	—
7	竹沢公民館周回コース	○	—	—	—	○
8	東武竹沢駅周回コース	—	—	—	—	—
9	東武竹沢駅～国道 254 バイパス周回コース	—	—	—	—	—
10	仙覚万葉コース	—	—	—	—	—
11	官ノ倉山ハイキングコース	○	○	○	○	○
12	館川ダムを訪ねるコース	—	—	—	—	—
13	慈光寺・館川ダムハイキングコース	—	—	—	—	—
14	官ノ倉山ハイキングコース	—	○	○	○	○
15	腰越公園	—	—	—	—	—
16	蟹沢沼緑地	—	—	—	—	—
17	深田第 1 公園	—	—	—	—	—
18	深田第 2 公園	—	—	—	—	—
19	寺峰西公園	—	—	—	—	—
20	寺峰東公園	—	—	—	—	—
21	通木公園	—	—	—	—	—
22	天神谷公園	—	—	—	—	—
23	八幡台グラウンド	—	—	—	—	—
24	安戸グラウンド	—	—	—	—	—
25	栃本親水公園	—	—	—	—	—
26	腰越城跡から官ノ倉山までの山道	—	○	○	○	○

注 1：表中のNo.は、表 8-1-8-4 に対応する。

注 2：表中の「○」は、影響が生じる可能性があるため、予測及び評価の対象とする。「—」は、予測及び評価の対象外とする。

注 3：環境影響評価方法書段階では埼玉県環境影響評価条例を基に、太陽光パネル等の撤去・廃棄工事及び緑化における影響も選定したが、準備書においては供用後の影響であるため、これらの影響を土地又は工作物の存在及び供用に含めた。しかし、解体工事等、工事の実施と同内容となる環境影響については、便宜上工事の実施部分で予測・評価を行った。